

令和4年度「ビジュアルデザイン(2年)」シラバス

学年	学科・コース等	教科	科目	単位数	履修形態
2年	美術科	美術	ビジュアルデザイン	2	必修
教科書	WARM UP!				
副教材					

学習の目的

- 1 視覚的な伝達効果について理解を深めるとともに、専門的な技能を身に付ける。
- 2 表現及び鑑賞に関する創造的な思考力、判断力、表現力等を育成する。
- 3 ビジュアルデザインの可能性を追求する態度を養う。

学習の目標

I 知識・技能	ビジュアルデザインに関する専門的で幅広く多様な内容について理解を深めるとともに、独創的・創造的に表すことができるようになる。
C 思考・判断・表現	ビジュアルデザインに関する専門的な知識や技能を総合的に働かせ、創造的な思考・判断・表現ができるようになる。
E 学びに向かう力・人間性等	主体的にビジュアルデザインに関する専門的な学習に取り組み、その可能性を追求する態度を養う。

つきたい力	課題発見能力。発想や構想の能力。制作を通して主題を追究する姿勢。視覚情報伝達能力。社会の課題と制作を関連づける力。プレゼンテーション力。
--------------	--

評価方法

	I	C	E
◇ 制作途中の作品を振り返り、自己評価を行います。(Google Classroomの課題)	○	○	○
◇ 作品完成後は作品をプレゼンテーションしたり、互いに講評し合い、自身の思考の広がり、深まりを評価します。	○	○	○
◇ 題材に応じた観点で、完成作品や振り返りの記録(ワークシート等)を評価します。	○	○	○
◇			
◇			

履修上の注意および学習のアドバイス等

- ◇ 作品制作に必要な画材の準備、情報の取材は自主的に取り組むよう心がけましょう。
- ◇ 提出物は「授業の成果」になります。期限を守り、必ず提出してください。
- ◇ 制作はI・C・Eを相互に関連させ深めていく活動です。画材や技法への探究心を持って取り組んでいきましょう。
- ◇ 鑑賞では作品の良さや美しさを感じ取り、作者の個性や美術文化の良さ感受する姿勢を持って臨みましょう。
- ◇ 自分の考えを深めたり、伝えたりする活動の際は「絵」と「文字」を使って表現します。

年間指導計画

学期	月	学習内容	学習のねらい・目標	考査	思考を深める問い (C・E)	I: 知識理解	C: 思考判断表現	E: 学びに向かう力・人間性
第1学期	4	ビジュアルデザインの基礎	人に何かを伝える時、言語情報、聴覚情報、視覚情報の中で視覚から得る情報に影響を受けやすいことを実例から学び、ビジュアルデザインの可能性について考える。		人に何かを伝える時、視覚情報の持つ重要度はどれくらいあると思いますか？ 社会の中でビジュアルデザインはどのような役割を果たしていると思いますか？	○		○
	5	伝達目的に応じたデザイン①	実例を通して、狙った層に届くデザイン、記憶に残るアイコン的なデザイン、バリエーションを持ち、カスタマイズされたデザインなど、デザイナーの視点でデザインの留意点を考える。		パッケージデザインに見られる構成要素は？	○	○	○
	6	空間デザイン	立体構成等を学び、空間表現への意識を高め、クラフトデザインやプロダクトデザインへの興味・関心を高める。		できるだけ多くの空間を作品に取り込むためにはどのように構成すれば良いでしょうか？	○	○	○
	7	鑑賞 制作 ～様々なデザイン～ 自主	作家(デザイナー)の作品を研究し、互いにシェアすることで学びを深め、ポスター等の自主制作に生かす。		魅力を感じた理由を言語化し、明確にしてみよう。	○	○	○
第2学期	9	伝達目的に応じたデザイン②	「読書の魅力を伝えるデザイン」など、設定された共通テーマをもとにデザインを考える。クライアントの思いを想像し、社会との繋がりをイメージしてデザインする姿勢を養う。		クライアントの思いは？また、どのようなことを伝える機能を有していますか？	○	○	○
	10					○	○	○
	11	伝達目的に応じたデザイン③	総合体育大会、総合文化祭等のポスター等を題材に、主題に応じてビジュアルデザインの表現方法を選択し、効果的なポスターを制作する姿勢を養う。		選択した主題にマッチした表現技法は？	○	○	○
	12					○	○	○
第3学期	1	鑑賞 ～デザインのターニングポイント～	美術史におけるデザインの変遷について学び、産業構造等の社会背景や科学技術の発展とデザインの関係について考える。		産業構造等の社会背景や科学技術の発展とデザインの変遷にはどのような関係があると思いますか？	○	○	○
	2	卒業をテーマとしたビジュアルイメージ制作	卒業に向けて、美術科制作展ポスター、卒業アルバム表紙を題材にビジュアルイメージを制作する。イメージしやすい2つの題材から1つ選択してデザインすることで視覚伝達デザインの果たす役割を再確認する。		視覚伝達デザインの果たす役割とは？伝えるべき情報は？	○	○	○
	3					○	○	○

※行事等で変更になる場合があります。